



主要税目の税収額

県税収入は県内経済の活性化等により、前年度と比べて増加

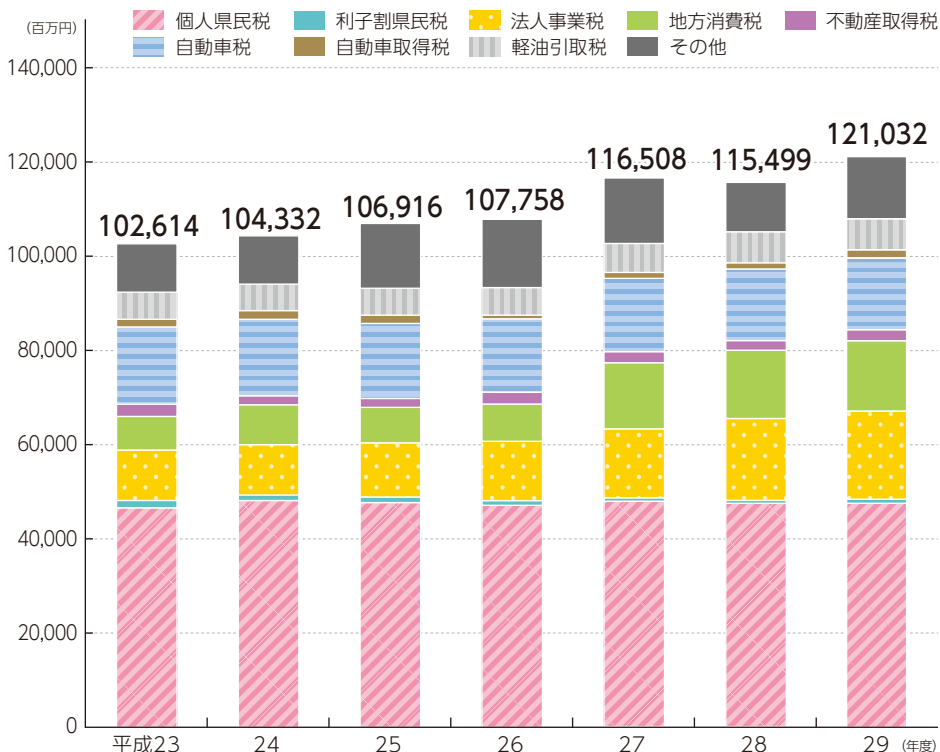
平成29年度は、県内経済の活性化による法人2税（法人県民税・法人事業税）の増収や、配当割県民税及び株式等譲渡所得割県民税の増収などにより、県税収入は前年度に比べ増加しました。

県税の主要な税目として、個人県民税、法人事業税、自動車税などがあります。個人県民税は、平成19年に所得税からの税源移譲により金額が増え、平成29年度では税収全体の約40%を占める最も大きな税源です。

法人事業税は、世界的な景気後退による業績の悪化や、平成20年度に税率が引き下げられたことから減少傾向となった後、平成25年度から景気回復傾向及び法人税制の改正等により5年連続で増加しましたが、なお全体の15.5%と低い割合にとどまっています。

主要税目の税収額の推移

資料：県税務課





県民1人当たりの県税収入額

県民1人当たりの県税収入は、
10万2,660円で全国45位(平成28年度)

平成28年度の法人2税(法人県民税・法人事業税)収入額は、全国最下位。地方消費税の収入額も45位と低く、これは県外での購入割合が15.2%と全国で一番高く、県外に消費が流出していることが原因と思われます。

県民1人当たりの県税収入額の全国平均は、全体で奈良県の1.38倍、法人2税(法人県民税・法人事業税)は2.51倍、地方消費税は1.25倍となっています。

●奈良県民の県外での購入割合…総務省統計局「平成26年全国消費実態調査」より

県民1人当たりの県税収入額(平成28年度)

資料:県税務課

